第6回小樽市民の歯科口腔保健を考える会 議事録

【要 旨】

開催日時 平成29年1月12日 (木) 午後7時00分から午後8時35分

開催場所 小樽市保健所 3 階所長室

出席状况 〇小樽市歯科医師会

加藤副会長、渋谷公衆衛生理事

- ○北海道歯科衛生士会小樽支部 角田副支部長
- ○小樽市保健所

中村主幹、健康増進課柴田課長、藤川主査

以上6名

会議要旨

- 1. 開会
- 2. 議題
 - (1) 第1回小樽市健口講座報告(参加者アンケート集計結果より)・・・・・・・「別紙3参照」 <アンケート結果について>
 - ・全体的に好評で継続開催要望もあり、次年度も開催することになった。
 - ・個人あて次回講座案内を希望している受講者が11名(受講者39名中)いた。
 - ・今後の講演希望内容から、失った歯を補う治療法についての要望が多かった。

<第2回小樽市健口講座開催について>

- ・協議の結果、第2回小樽市健口講座の講師依頼を、歯科医師会 上浦歯科クリニック院長と同 院勤務の歯科衛生士会 村上歯科衛生士に依頼する予定。
- ・会場の確保、広報 PR 等については保健所が担い、講師については、地域の歯科医療団体としての市民への啓蒙活動の一端を担っていただきたく、無償でお願いしたい。
- ・開催時期については、今年度は、11月初旬の「いい歯の日」イベントでチラシ配布ができることもあり、11月16日(木)に設定したが、イベントチラシによる申し込みがほとんど無かったことや、初冬に入り出足も鈍ることから、次回は今年度9月に開催した「いきいき健康まつり」歯科ブースでのチラシ配布を行い、10月に開催予定とする。
- (2)「あなたの歯は何本?」事業の受診者アンケートの中間報告
 - 事業協力歯科医院→48 施設(79 施設中)参加率:約60%
 - •10月初旬にポスター、リーフレット、受診者アンケートを配布し、12月下旬受診者アンケートの一部回収を行った。
 - ・回収した患者 1,122 名の集計結果 ・・・・・・・・・・ 〔別紙 4 参照〕
 - ・事業の目的は、市民が歯科医院で①セルフケア(歯間清掃用具の使用)及び②プロケア(歯科 医院で受ける機械的歯面清掃)の必要性について指導を受けることにより、正しい歯周病の予 防方法について知ることができる。
 - ・事業効果として、「歯を維持する気持ちが大きくなった」と回答した者が65%、「プロケアの

必要性について初めて知った」とする回答が 28%、「今後、定期的にプロケアを受けようと思う」と回答した者が 34%であったことから、一定程度の成果が得られていると考えられる。

・今年度3月に受診者アンケートの最終回収があり、集計結果を報告書にまとめ、歯科医院に 配布予定。

(3) 事業協力歯科医院へのアンケートの実施について

前記「あなたの歯は何本?」事業に協力した歯科医院へ事業についてのアンケートを実施する予定であるが、まず、アンケートの対象や回答様式をどのようにするか協議した結果、1歯科医院につき1枚配布し、アンケートの回答欄を歯科医師用と歯科衛生士用に分け、双方から回答をもらう形式で案を作成する。

(4) 平成29年度事業について

- ①歯科医院向けアンケート実施
- ・全歯科医院対象に、今後の歯科保健行政との連携事業として何ができるか、それを探る内容に したい。

例えば市民向け歯科医院情報リストの作成を考えているが、どのような情報を提供できる かについて、歯科医師会に持ち帰り、諮ってもらうことになった。

②第2回小樽市健口講座の開催

前記(1)のとおり

③高校生への啓発事業

④介護予防サポーター対象事業を考えている。

今年度は介護予防サポーターフォローアップ研修事業で講話したので、次年度は、サポーターが地域で実施する介護予防教室で行う口腔体操について、より効果的に参加者へお伝えできるような仕掛けを考える。

⑤パーセンタイル表のリーフレット等を用いて、歯の維持を啓発することは、継続して実施して いくため、今後も歯科医院に配布依頼をする予定。

次年度については、歯科医院以外でも配布できるよう、リーフレットのバージョンアップを考えている。

次回の会議は、平成29年3月頃。

3. 閉会